消化管での栄養素とエネルギーセンシング機能並びに栄養素・水・電解質の吸収機構の解明

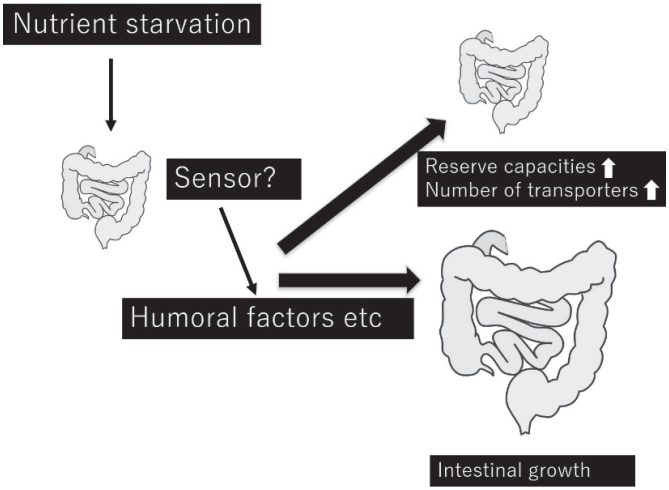
看護学科（基礎医学・保健学）　ヘムストック　ウェンディ（HEMPSTOCK, Wendy）

● 連　絡　先　TEL：054-264-5465
E-Mail：Whempstock@u-shizuoka-ken.ac.jp

キーワード　消化管，水・電解質吸収，栄養素センシング，生理学，栄養科学，国際交流・国際協力，食生活，生物化学

1．これまでは「大腸癌細胞での葉酸の影響」や「大腸におけるタイト結合部タンパク質の役割の検討」などの基礎研究を行ってきました。生物は生きるためにエネルギー源である栄養素を腸管から選択的かつ効率的に吸収しています。生体内の内部環境のエネルギー状態、外環境である腸管管腔側は、エネルギー代謝・栄養素吸収機構などと連動し、生体を最適の状態に保つように調節されています。今後の研究は生体の栄養素センシングについて検討したいと思います。

2．外国人の患者さんに対して英語で対応出来る看護師の育成を目指しています。生物化学の授業を英語と日本語で行い、基礎科学の教育にも貢献したいと思います。また、経済、産業などのグローバル化に伴い、国際経験や英語能力の重要性が高まっています。そのため、基礎科学研究だけでなく、臨床研究・国際交流・国際協力行動にも参加したいと思います。



アピールポイント　カナダ生まれ育ちで、日本で働いていますので、研究や教育を国際的な視野に立って見ます。